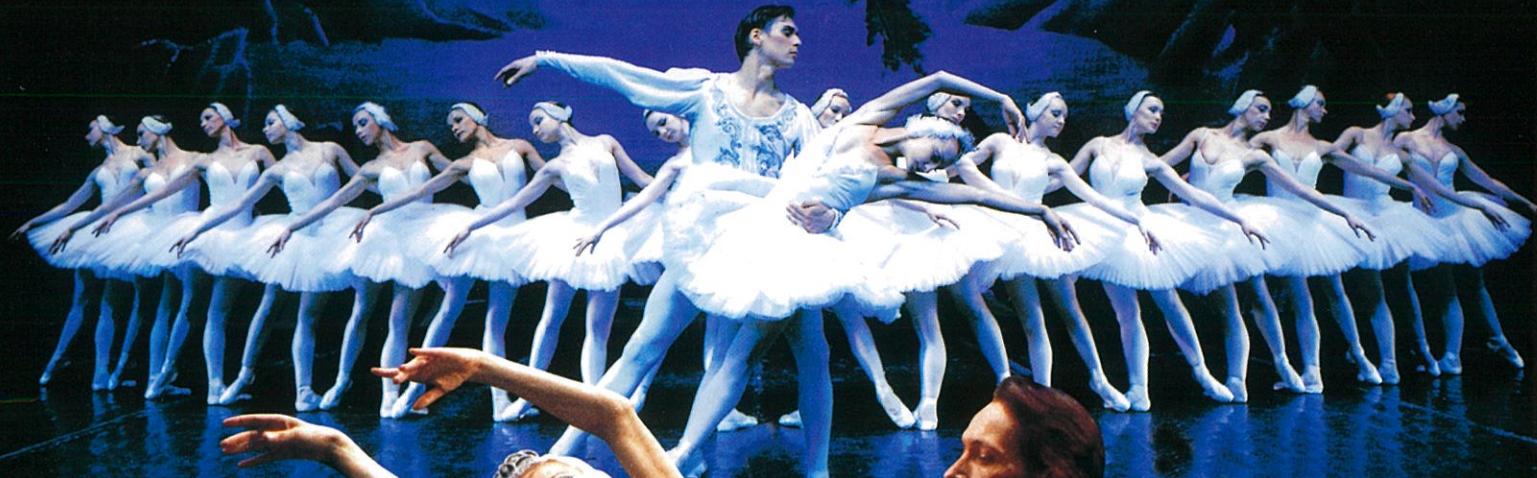


みやこ
バレエ芸術の都サンクトペテルブルクで活躍する気鋭のバレエ団。

国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ

The St. Petersburg State Academic Ballet Theatre



ペトウホフを
新芸術監督に迎え、
好評の来日公演!!



芸術監督
ユーリー・ペトウホフ



音楽:P.チャイコフスキイ
振付:M.ブティバ/L.イワノフ

Swan Lake バレエ《白鳥の湖》全幕

※音楽は特別録音によるテープを使用します。

2003年

10月29日(水) 18:00 開演

京都芸術劇場「春秋座」

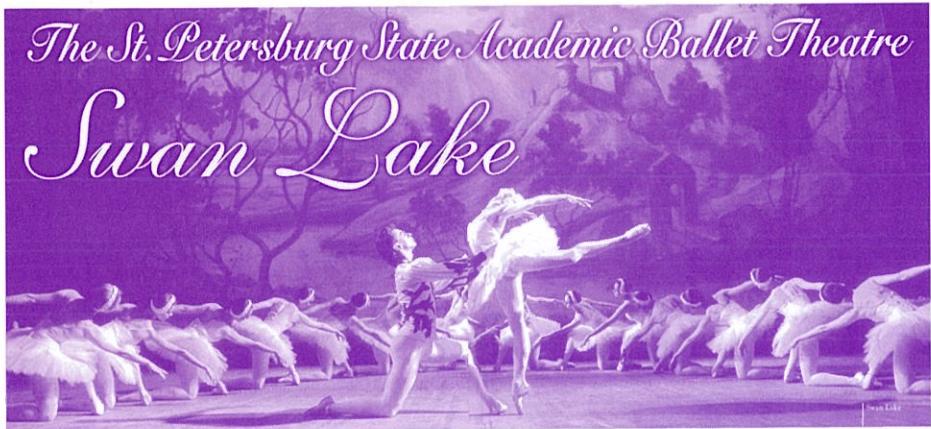
前売開始 / 7月29日(火)

料金/全席指定 税込 1階席 8,000円 2階席 6,000円

お問い合わせ / 京都芸術劇場企画営業室 075-701-2240

クラシックバレエの代表作「白鳥の湖」は、
1895年にサンクトペテルブルクにて改訂初演されました。
伝統あるアカデミーバレエ団による公演は、
ロシアバレエの魅力を大いに見せてくれる事でしょう。

有馬龍子バレエ団
京都バレエ専門学校
ムード・ナビゲーション



チャイコフスキーの名曲にのって 名門アカデミー・バレエが贈る「白鳥の湖」。

●国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエ

ロシアの文化芸術の都サンクトペテルブルク(旧レニングラード)で、マリン斯基劇場バレエ(キローフ・バレエ)と兄弟と称される国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエは、1966年ピョートル・グセフによって設立された。

このバレエ団は、当初キーロフ・バレエの若手ダンサーを中心に組織されたバレエ団で、ロシア・バレエの歴史上重要な活躍をしたヤコブソンが中心となり、新しい創作バレエや埋もれていた作品の復活など、意欲的な作品を行うことで知られる。(別称ヤコブソン・バレエ・ミニチュールとよばれている。)

1969年よりレオニード・ヤコブソンが芸術監督をつとめ、1976年、ヤコブソン没後キーロフ・バレエの著名なソリストであり、彼の友人でもあったアスコルト・マカラフがその職を引き継いだ。2001年からは、レニングラード国立バレエ(マールイ劇場バレエ)のソリストとして長年活躍し、度々の来日で日本にもファンの多いユーリー・ペトウホフがマカラフ亡き後に芸術監督に就任した。

現在国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエは、古きロシアの伝統一クラシック・バレエを守ること、ヤコブソンの伝統を受け継いでいくこと、新しく若い力に期待し、ペトウホフ自身が振付をし、新しいバレエ(スペクタクル)を作っていくことを目指している。

団員には、ワガノワ・バレエ・アカデミーの卒業生も多く、現代作品から古典作品まで80を超えるレパートリーを持っている。中でも名作「白鳥の湖」「ジゼル」などの作品は数

多く上演され、ロシア・サンクトペテルブルクの伝統を守りつつ洗練された舞台を作り上げている。

ロシア国内はもちろんアメリカ、ドイツ、フランスをはじめ、世界80カ国で公演を行っており、世界中の国々で高い評価を受けている。2000年秋に初来日し、今回待望の2度目の再来日。



●芸術監督:ユーリー・ペトウホフ

ペルミ・バレエ学校を卒業し、ペルミ・バレエ団で活躍。その後マールイ劇場バレエ(レニングラード国立バレエ)に移籍。古典作品から、現代作品まで幅広い役柄をこなし、多くの来日公演で活躍しており、日本にも多くのファンを持っている。ダンサーとして活躍する一方振付も学び、自らバレエ・グループを率いてロシア国内外で創作作品を発表してきた。2つの国際バレエコンクールの振付部門で優勝し、ロシア国内のみならず海外へも継続的にバレエ・マスター、また教師として招かれている。

2001年より国立サンクトペテルブルク・アカデミー・バレエの芸術監督に就任。ロシア国家賞受賞。ロシア共和国人民芸術家。

「白鳥の湖」(あらすじ)

バレエの代名詞ともいえる「白鳥の湖」は、チャイコフスキーの美しい音楽とともにたくさんの人々に愛されてきました。永遠の愛を伝えるバレエの最高傑作です。

第1幕 《第1場》

ある王国の城の庭園。王子ジークフリートの成人式を祝おうと、友人たちが待ち構えています。母は息子にもう成人するのだから、明日の舞踏会に招いた娘の中から花嫁を選ぶように命じます。宴はお開きとなり、ジークフリートはひとり白鳥狩りにでかけます。

第1幕 《第2場》

湖面を白鳥たちが泳いでいます。王冠をのせた白鳥が、美しい娘に姿を変えます。王子はその美しさに息をのみ、歩み寄ります。その白鳥(オデット)は彼に身の上を語ります。彼女はある国の姫であり、悪魔ロッドバルトによって白鳥の姿に変えられ、夜だけは人に戻れるという魔法をかけられたのです。この魔法を解くには、まだ誰にも恋したことのない青年に、終生変わらぬ愛を誓ってもらうしかない、と。王子は彼女を救うことを誓います。



《第2幕》

城の大広間。花嫁候補たちによる踊りが繰り返されます。母は王子にその中から花嫁を選ぶように進めますが、王子は気が乗らず、オデットがくるのを待ちます。そこへ変装したロッドバルトとオデットに変身した娘のオディールが登場。ジークフリートはオディールをオデットと思い込み、永遠の愛を誓います。そのとたん、王子は窓の外で悲しげに踊るオデットに気がつき、城は大混乱。ロッドバルトは去り、王子はオデットを探しに城を飛びだします。

《第3幕》

再び湖の岸辺。戻ってきたオデットは王子の誓いは破られたことを、使いのものたちに告げます。そこへジークフリートが駆け込んで、裏切ってしまったことを心からあやまります。つかの間の再会に喜ぶ二人の前にロッドバルト登場。王子はロッドバルトに立ち向かいます。しかしオデットは湖に身を投げ、ジークフリートもその後を追います。そしてロッドバルトも、死を恐れぬ愛の力の前に滅びます。

2003年
10月29日(水) 18:00 開演 「春秋座」

前売開始 / 7月29日(火)

料金/全席指定 税込 1階席 8,000円 2階席 6,000円

チケット取扱い/京都芸術劇場企画運営室 075-791-8240

チケットぴあ 0570-02-9999

京都音協プレイガイド 075-211-0261

主催/京都造形芸術大学 お問合せ/京都芸術劇場企画運営室

〈アクセス〉

- JR「京都」駅、京阪「三条」駅、阪急「河原町」駅から→京都市バス5番「岩倉」行き乗車「上終町・京都造形芸大前」下車(京都駅から約50分)
- 市営地下鉄「丸太町」「北大路」駅から→京都市バス204循環に乗車「上終町・京都造形芸大前」下車
- 京阪電鉄「出町柳」駅から→叡山電鉄に乗換え、「茶山」駅下車徒歩10分→タクシーで10分
- 駐車場はございません。

